# 添付資料5

- (1) 福島第二原子力発電所 1~4 号機 非常用炉心冷却系機器等の状況
- (2) 福島第二原子力発電所津波到達後の所内電源設備の被害状況

### 2 F-1 非常用炉心冷却系機器等の状況

		設置場所が一一耐震		原子炉 自動停止時	原子炉自動停止 ~津波到達直前	津波到達以降 ~冷温停止まで	備考		
	RHR (A)	R/B地下2階 (0. P. 0000)	А	0	まで O	×	津波により電源被水およびRHRS、RHRC、EECW運転不能の ため使用不能 ポープナセイのしては独宝なり		
	LPCS	R/B地下2階 (0. P. 0000)	A	0	0	×	ポンプ本体については被害なし 津波により電源被水およびRHRS、RHRC、EECW運転不能の ため使用不能 ポンプ本体については被害なし		
	RHRC (A)	Hx/B1階 (0. P. 4200)	А	0	0	×	津波により電源、電動機被水のため使用不能		
	RHRC (C)	Hx/B1階 (0. P. 4200)	А	0	0	×	津波により電源、電動機被水のため使用不能		
	RHRS (A)	Hx/B1階 (0. P. 4200)	А	0	©	×	津波により電源被水のため使用不能 ポンプ本体については被害なし		
	RHRS (C)	Hx/B1階 (0. P. 4200)	Α	0	0	×	津波により電源被水のため使用不能 ポンプ本体については被害なし		
	EECW (A)	Hx/B1階 (0. P. 4200)	А	0	0	×	津波により電源、電動機被水のため使用不能		
	RHR (B)	R/B地下2階 (0. P. 0000)	А	0	0	× →⊚	津波によりRHRS, RHRC, EECW運転不能のため使用不能 ポンプ本体については被害なし RHRS, RHRC, EECW復旧後, 3/14起動		
E C C	RHR (C)	R/B地下2階 (0. P. 0000)	А	0	0	×→O	津波によりRHRS, RHRC, EECW運転不能のため使用不能 ポンプ本体については被害なし RHRS, RHRC, EECW復旧後, 3/14待機		
S 等	RHRC (B)	Hx/B1階 (0. P. 4200)	A ○ ◎ × 津波により電源,電動			津波により電源、電動機被水のため使用不能			
冷 や	RHRC (D)	Hx/B1階 (0. P. 4200)	А	0	0	× →⊚	津波により電源、電動機被水のため使用不能 RW建屋より仮設ケーブル布設により給電、電動機交換 後、3/13起動		
、 す 機 能	RHRS (B)	Hx/B1階 (0. P. 4200)	А	0	0	× →⊚	津波により電源被水のため使用不能 ポンプ本体については被害なし RW建屋より仮設ケーブル布設により給電後、3/13起動		
	RHRS (D)	Hx/B1階 (0. P. 4200)	Α	0	0	×	津波により電源被水のため使用不能 ポンプ本体については被害なし		
	EECW (B)	Hx/B1階 (0. P. 4200)	А	0	0	× →⊚	津波により電源、電動機被水のため使用不能 高圧電源車より仮設ケーブル布設により給電、電動機交 換後、3/14起動		
	HPCS	R/B地下2階 (0. P. 0000)	А	0	0	×	津波により電源被水およびHPCSS、HPCSC運転不能のため 使用不能 ポンプ本体については被害なし		
	HPCSC	Hx/B1階 (0. P. 4200)	А	0	0	×	津波により電源被水のため使用不能 ポンプ本体については被害なし		
	HPCSS	Hx/B1階 (0. P. 4200)	А	0	0	×	津波により電源被水のため使用不能 ポンプ本体については被害なし		
炉	RCIC	R/B地下2階 (0. P. 0000)	А	0	0	⊚→O	津波後に起動し、3/12炉圧低下のため停止		
注水	MUWC (代替注水)	T/B地下1階 (0. P. 2400)	В	0	0	O→⊚→O	3/12運転、3/14待機 なお, (A)(C)については津波による電源被水のため使用 不能		
プール	SFP冷却 (FPC)	R/B4階 (0. P. 33000)	В	©	×	×	地震によるトリップ及び津波によりRCW運転不能のため 用不能 3/14 FPMUWポンプによる注水及びFPCポンプによるブー ル循環開始 3/16 FPCによる冷却開始		
却	SFP冷却 (RHR)	R/B地下2階 (0. P. 0000)	А	0	0	× →⊚	津波によりRHRS, RHRC, EECW運転不能のため使用不能 RHRS, RHRC, EECW復旧後, 3/16起動 (FPC補助冷却モー ド)		
閉じ込め	原子炉建屋		А	0	0	0	負圧を維持しており破損を示す徴候は認められず		
める機納施設	原子炉格納容器		As	0	0	0	格納容器圧力に破損を示す徴候は認められず		

(凡例) ◎:運転 ○:待機 ×:機能喪失又は待機除外

### 2 F-2 非常用炉心冷却系機器等の状況

	_					所 炉 心 冷 却 杀 傲 				
			設置場所	受置場所 耐震 原子炉 クラス 自動停止時		ペープ は		備考		
		RHR (A)	R/B地下2階 (0. P. 0000)	А	0	0	×	津波によりRHRS, RHRC, EECW運転不能のため使用不能 ポンプ本体については被害なし		
		LPCS	R/B地下2階 (0. P. 0000)	А	0	0	×	津波によりRHRS, RHRC, EECW運転不能のため使用不能 ポンプ本体については被害なし		
		RHRC (A)	Hx/B2階 (0. P. 11200)	А	0	0	×	津波により電源被水のため使用不能 ポンプ本体については被害なし		
		RHRC (C)	Hx/B2階 (0. P. 11200)	А	0	0	×	津波により電源被水のため使用不能 ポンプ本体については被害なし		
		RHRS (A)	Hx/B1階 (0. P. 4200)	А	0	0	×	津波により電源、電動機被水のため使用不能		
		RHRS (C)	Hx/B1階 (0. P. 4200)	А	0	0	×	津波により電源、電動機被水のため使用不能		
		EECW (A)	Hx/B1階 (0. P. 4200)	А	0	0	×	津波により電源、電動機被水のため使用不能		
	ECCS等	RHR (B)	R/B地下2階 (0. P. 0000)	А	0	0	× →⊚	津波によりRHRS, RHRC, EECW運転不能のため使用不能 ポンプ本体については被害なし RHRS, RHRC, EECW復旧後, 3/14起動		
		RHR (C)	R/B地下2階 (0. P. 0000)	А	0	0	×→O	津波によりRHRS, RHRC, EECW運転不能のため使用不能 ポンプ本体については被害なし RHRS, RHRC, EECW復旧後, 3/14待機		
		RHRC (B)	Hx/B2階 (0. P. 11200)	А	0	0	× →©	津波により電源被水のため使用不能 ポンプ本体については被害なし RW建屋より仮設ケーブル布設により給電後、3/14起動		
冷やす機		RHRC (D)	Hx/B2階 (0. P. 11200)	А	0	0	×	津波により電源被水のため使用不能 ポンプ本体については被害なし		
能		RHRS (B)	Hx/B1階 (0. P. 4200)	А	0	0	×→⊚	津波により電源被水のため使用不能 ポンプ本体については被害なし RW建屋より仮設ケーブル布設により給電後、3/14起動		
		RHRS (D)	Hx/B1階 (0. P. 4200)	А	0	©	×	津波により電源、電動機被水のため使用不能		
		EECW (B)	Hx/B2階 (0. P. 11200)	А	0	0	× → ⊚	津波により電源被水のため使用不能 ポンプ本体については被害なし 3号機Hx/Bより仮設ケーブル布設により給電後、3/14起 動		
		HPCS	R/B地下2階 (0. P. 0000)	А	0	0	×	津波によりHPCSC運転不能のため使用不能 ポンプ本体については被害なし		
		HPCSC	Hx/B1階 (0. P. 4200)	А	0	0	×	津波により電動機被水のため使用不能		
		HPCSS	Hx/B1階 (0. P. 4200)	А	0	0	0			
	炉注	RCIC	R/B地下2階 (0. P. 0000)	А	0	0	⊚→○	津波後に起動し、3/12炉圧低下のため停止		
	注水	MUWC (代替注水)	T/B地下1階 (0. P. 2400)	В	0	0	O→⊚→O	3/12運転、3/14待機		
	プー	SFP冷却 (FPC)	R/B4階 (0. P. 31800)	В	0	×	×	地震によるトリップ及び津波によりRCW運転不能のため使用不能 3/16 運転		
	ル冷却	SFP冷却 (RHR)	R/B地下2階 (0. P. 0000)	A O O		0	×→©	津波によりRHRS, RHRC, EECW運転不能のため使用不能 RHRS, RHRC, EECW復旧後, 3/16起動(FPC補助冷却モー ド)		
閉じ込む	格納	原子炉建屋		А	0	0	0	負圧を維持しており破損を示す徴候は認められず		
込める機能	施設	原子炉格納容器		As	0	0	0	格納容器圧力に破損を示す徴候は認められず		

(凡例) ◎:運転 O:待機 ×:機能喪失又は待機除外

### 2 F-3 非常用炉心冷却系機器等の状況

		設置場所	耐震 クラス	原子炉 原子炉自動停 自動停止時 原子炉自動停 さで		津波到達以降 ~冷温停止まで	備考			
		RHR (A)	R/B地下2階 (0. P. 0000)	А	0	0	×	津波によりRHRS, RHRC, EECW運転不能のため使用不能 ポンプ本体については被害なし		
		LPCS	R/B地下2階 (0. P. 0000)	А	0	0	×	津波によりRHRS, RHRC, EECW運転不能のため使用不能 ポンプ本体については被害なし		
		RHRC (A)	Hx/B1階 (0. P. 4200)	А	0	0	×	津波により電源、電動機被水のため使用不能		
		RHRC (C)	Hx/B1階 (0. P. 4200)	А	0	0	×	津波により電源、電動機被水のため使用不能		
		RHRS (A)	Hx/B1階 (0. P. 4200)	А	0	0	×	津波により電源被水のため使用不能 ポンプ本体については被害なし		
		RHRS (C)	Hx/B1階 (0. P. 4200)	А	0	0	×	津波により電源被水のため使用不能 ポンプ本体については被害なし		
		EECW (A)	Hx/B1階 (0. P. 4200)	А	0	0	×	津波により電源、電動機被水のため使用不能		
	F	RHR (B)	R/B地下2階 (0. P. 0000)	Α	0	0	©	3/11起動 (S/C冷却モード), 3/12停止時冷却モードに 切替		
	E C C S	RHR (C)	R/B地下2階 (0. P. 0000)	Α	0	0	0			
	等	RHRC (B)	Hx/B1階 (0. P. 4200)	Α	0	0	0	3/11起動		
冷やす機		RHRC (D)	Hx/B1階 (0. P. 4200)	Α	0	0	0	3/11起動		
能		RHRS (B)	Hx/B1階 (0. P. 4200)	Α	0	0	0	3/11起動		
		RHRS (D)	Hx/B1階 (0. P. 4200)	Α	0	0	0	3/11起動		
		EECW(B)	Hx/B1階 (0. P. 4200)	Α	0	0	0	3/11起動		
		HPCS	R/B地下2階 (0. P. 0000)	Α	0	0	0			
		HPCSC	Hx/B1階 (0. P. 4200)	Α	0	0	0			
		HPCSS	Hx/B1階 (0. P. 4200)	А	0	0	0			
	炉	RCIC	R/B地下2階 (0. P. 0000)	Α	0	0	©→O	津波後に起動し、3/11炉圧低下のため停止		
	注 水	MUWC (代替注水)	T/B地下2階 (0. P2000)	В	0	0	0→⊚→0	3/11運転, 3/12待機		
	プー	SFP冷却 (FPC)	R/B4階 (0. P. 31800)	В	0	×	× →⊚	地震によるトリップ及び津波によりRCW運転不能のため使用不能 使用不能 3/15起動 (FPC熱交換器の冷却水はRHRC)		
	ル冷却	SFP冷却 (RHR)	R/B地下2階 (0. P. 0000)	А	0	0	0	RCW復旧後,6/13に冷却水をRCWに切替		
閉じ込	格	原子炉建屋		А	0	0	0	負圧を維持しており破損を示す徴候は認められず		
込める機能	納施設	原子炉格納容器		As	0	0	0	格納容器圧力に破損を示す徴候は認められず		
<u> </u>			/				/ D / D \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	 ○:待機 ×:機能喪失又は待機除外		

(凡例) ◎:運転 ○:待機 ×:機能喪失又は待機除外

### 2 F-4 非常用炉心冷却系機器等の状況

				2 F - 4 非吊	用炉心冲却糸像	они 17 17 17 (7)	
		設置場所	耐震 クラス	原子炉 自動停止時	原子炉自動停止 〜津波到達直前 まで	津波到達以降 ~冷温停止まで	備考
	RHR (A)	R/B地下2階 (0. P. 0000)	А	0	0	×	津波によりRHRS、RHRC、EECW運転不能のため使用不能 ポンプ本体については被害なし
	LPCS	R/B地下2階 (0. P. 0000)	А	0	0	×	津波によりRHRS, RHRC, EECW運転不能のため使用不能 ポンプ本体については被害なし
	RHRC (A)	Hx/B1階 (0. P. 4200)	А	0	©	×	津波により電源、電動機被水のため使用不能
	RHRC (C)	Hx/B1階 (0. P. 4200)	А	0	0	×	津波により電源、電動機被水のため使用不能
	RHRS (A)	Hx/B1階 (0. P. 4200)	А	0	0	×	津波により電源、電動機被水のため使用不能
	RHRS (C)	Hx/B1階 (0. P. 4200)	А	0	0	×	津波により電源、電動機被水のため使用不能
	EECW (A)	Hx/B1階 (0. P. 4200)	А	0	0	×	津波により電源、電動機被水のため使用不能
F	RHR (B)	R/B地下2階 (0. P. 0000)	А	0	0	×→⊚	津波によりRHRS, RHRC, EECW運転不能のため使用不能 ポンプ本体については被害なし RHRS, RHRC, EECW復旧後, 3/14起動
C C S	RHR (C)	R/B地下2階 (0. P. 0000)	А	0	0	×→O	津波によりRHRS, RHRC, EECW運転不能のため使用不能 ポンプ本体については被害なし RHRS, RHRC, EECW復旧後, 3/14待機
₹	RHRC (B)	Hx/B1階 (0. P. 4200)	А	0	0	× →⊚	津波により電源、電動機被水のため使用不能 3号機Hx/Bより仮設ケーブル布設により給電、電動機交 換後、3/14起動
	RHRC (D)	Hx/B1階 (0. P. 4200)	А	0	0	×	津波により電源、電動機被水のため使用不能
	RHRS (B)	Hx/B1階 (0. P. 4200)	А	0	0	×	津波により電源、電動機被水のため使用不能
	RHRS (D)	Hx/B1階 (0. P. 4200)	А	0	0	x →⊚	津波により電源被水のため使用不能 ポンプ本体については被害なし 3号機Hx/Bより仮設ケーブル布設により給電後,3/14起 動
	EECW (B)	Hx/B2階 (0. P. 11200)	А	0	0	x →⊚	津波により電源被水のため使用不能 ポンプ本体については被害なし 高圧電源車より仮設ケーブル布設により給電後、3/14起 動
	HPCS	R/B地下2階 (0. P. 0000)	А	0	0	O→⊚→O	3/12より適宜炉注水し、3/14待機
	HPCSC	Hx/B1階 (0. P. 4200)	А	0	0	0	
	HPCSS	Hx/B1階 (0. P. 4200)	А	0	0	0	
炉注	RCIC	R/B地下2階 (0. P. 0000)	А	0	0	⊚→O	津波後に起動し、3/12炉圧低下のため停止
注 水	MUWC (代替注水)	T/B地下2階 (0. P2000)	В	0	0	O→⊚→O	3/12起動,3/14待機
プー	SFP冷却 (FPC)	R/B4階 (0. P. 31800)	В	0	×	×→⊚→O→⊚	地震によるトリップ及び津波によりRCW運転不能のため使 用不能 3/15起動(FPC熱交換器の冷却水はRHRC) 3/16待機
かわかり	SFP冷却 (RHR)	R/B地下2階 (0. P. 0000)	А	0	0	×→O→⊚→O	津波によりRHRS、RHRC、EECW運転不能のため使用不能 RHRS、RHRC、EECW復旧後、3/16起動(FPC補助冷却 モード)、6/5待機
格	原子炉建屋		А	0	0	0	負圧を維持しており破損を示す徴候は認められず
納施							
	CS等 炉注水 プール冷却 格納	LPCS	RHR (A) R/B地下2階 (0. P. 0000)  LPCS R/B地下2階 (0. P. 0000)  RHRC (A) Hx/B1階 (0. P. 4200)  RHRC (C) Hx/B1階 (0. P. 4200)  RHRS (A) Hx/B1階 (0. P. 4200)  RHRS (C) Hx/B1階 (0. P. 4200)  EECW (A) Hx/B1階 (0. P. 4200)  RHR (B) R/B地下2階 (0. P. 0000)  RHR (C) R/B地下2階 (0. P. 0000)  RHR (C) R/B地下2階 (0. P. 4200)  RHRC (B) Hx/B1階 (0. P. 4200)  RHRC (B) Hx/B1階 (0. P. 4200)  RHRS (B) Hx/B1階 (0. P. 4200)  RHRS (B) Hx/B1階 (0. P. 4200)  RHRS (D) Hx/B1階 (0. P. 4200)  EECW (B) Hx/B1階 (0. P. 4200)  EECW (B) Hx/B1階 (0. P. 4200)  FROS R/B地下2階 (0. P. 11200)  HPCS R/B地下2階 (0. P. 11200)  HPCS Hx/B1階 (0. P. 4200)  FROS Hx/B1階 (0. P. 4200)  FROS Hx/B1階 (0. P. 4200)  TJ NPCS Hx/B1階 (0. P. 4200)  FROS Hx/B1 R (0. P. 4200)  FROS Hx/B1 R (0. P. 2000)  FROS Hx/B1 R (0. P. 2000)  FROS Hx/B1 R (0. P. 2000)  FROS Hx/B1 R (0. P. 2000)	RHR (A) R/B地下2階 (O. P. 0000) A  LPCS R/B地下2階 (O. P. 0000) A  RHRC (A) Hx/B1階 (O. P. 4200) A  RHRC (C) Hx/B1階 (O. P. 4200) A  RHRS (A) Hx/B1階 (O. P. 4200) A  RHRS (C) Hx/B1階 (O. P. 4200) A  EECW (A) Hx/B1階 (O. P. 4200) A  RHR (B) R/B地下2階 (O. P. 0000) A  RHR (C) R/B地下2階 (O. P. 0000) A  RHR (C) R/B地下2階 (O. P. 0000) A  RHRC (D) Hx/B1階 (O. P. 4200) A  RHRS (D) Hx/B1階 (O. P. 4200) A  RHRS (D) Hx/B1階 (O. P. 4200) A  RHRS (D) Hx/B1階 (O. P. 4200) A  EECW (B) Hx/B1階 (O. P. 4200) A  RHRS (D) Hx/B1階 (O. P. 4200) A  EECW (B) Hx/B1階 (O. P. 4200) A  EECW (B) Hx/B1階 (O. P. 4200) A  HPCS R/B地下2階 (O. P. 11200) A  HPCS R/B地下2階 (O. P. 11200) A  HPCS R/B地下2階 (O. P. 4200) A  HPCS R/B地下2階 (O. P. 4200) A  Fig. 2 R/B地下2階 (O. P. 4200) A  Fig. 3 R/B地下2階 (O. P. 4200) B  Fig. 4 R/B1 R/B1 R/B1 R/B1 R/B1 R/B1 R/B1 R/B1	RHR (A) R/B地下2階 (O, P. 0000) A O RHRC (A) Hx/B1階 (O, P. 4200) A O RHRC (B) Hx/B1階 (O, P. 4200) A O RHRC (B) Hx/B1階 (O, P. 4200) A O RHRC (C) R/B地下2階 (O, P. 4200) A O C RHRC (C) R/B地下2階 (O, P. 4200) A O RHRC (C) R/B地下2階 (O, P. 4200) A O C RHRC (C) R/B地下2階 (O, P. 4200) A O C RHRC (C) R/B地下2階 (O, P. 4200) A O C RHRC (C) R/B地下2階 (O, P. 4200) A O C RHRC (C) R/B地下2階 (O, P. 4200) A O C RHRC (C) R/B地下2階 (O, P. 4200) A O C RHRC (C) R/B地下2階 (O, P. 4200) A O C RHRC (C) R/B地下2階 (O, P. 4200) A O C RHRC (C) R/B地下2階 (C) R/B	RHR (A)	別収 (A)

(凡例) ◎:運転 ○:待機 ×:機能喪失又は待機除外

# 添付資料一5 (2)

## 福島第二原子力発電所 津波到達後の所内電源設備の被害状況

		1 号機		2号機			3 号機			4 号機		
	機器	被害有無	原因									
非常用	D/G(A)	有	津波	D/G(A)	無	_	D/G(A)	無	-	D/G(A)	無	-
用 D	D/G(B)	有	津波	D/G (B)	無	_	D/G(B)	無	_	D/G(B)	無	_
G	D/G (HPCS)	有	津波	D/G (HPCS)	無	_	D/G (HPCS)	無	-	D/G (HPCS)	無	_
非常	M/C 1C	有	津波	M/C 2C	無	-	M/C 3C	無	_	M/C 4C	無	_
用 M	M/C 1D	無	_	M/C 2D	無	_	M/C 3D	無	_	M/C 4D	無	_
C	M/C 1HPCS	有	津波	M/C 2HPCS	無	_	M/C 3HPCS	無	ı	M/C 4HPCS	無	_
非	P/C 1C-1	有	津波	P/C 2C-1	無	_	P/C 3C-1	無	_	P/C 4C-1	無	_
常 用	P/C 1C-2	有	津波	P/C 2C-2	有	津波	P/C 3C-2	有	津波	P/C 4C-2	有	津波
P /	P/C 1D-1	無	_	P/C 2D-1	無	_	P/C 3D-1	無	-	P/C 4D-1	無	_
С	P/C 1D-2	有	津波	P/C 2D-2	有	津波	P/C 3D-2	無	1	P/C 4D-2	有	津波
	M/C 1SA-1	無	-	_	_	_	M/C 3SA-1	無	-	-	_	-
	M/C 1SA-2	無	_	_	_	_	M/C 3SA-2	無	_	_	-	_
, v	M/C 1SB-1	無	_	_	_	_	M/C 3SB-1	無	-	_	_	_
常 用 M	M/C 1SB-2	無	_	_	-	_	M/C 3SB-2	無	1	_	_	_
C	M/C 1A-1	無	_	M/C 2A-1	無	_	M/C 3A-1	無	1	M/C 4A-1	無	_
	M/C 1A-2	無	_	M/C 2A-2	無	_	M/C 3A-2	無	1	M/C 4A-2	無	_
	M/C 1B-1	無	_	M/C 2B-1	無	_	M/C 3B-1	無	_	M/C 4B-1	無	_
	M/C 1B-2	無	_	M/C 2B-2	無	_	M/C 3B-2	無	ı	M/C 4B-2	無	_
بعند	P/C 1A-1	無	_	P/C 2A-1	無	_	M/C 3A-1	無	_	M/C 4A-1	無	_
常 用 P	P/C 1A-2	無	_	P/C 2A-2	無	_	M/C 3A-2	無	_	M/C 4A-2	無	_
C	P/C 1B-1	無	_	P/C 2B-1	無	_	M/C 3B-1	無	_	M/C 4B-1	無	_
	P/C 1B-2	無	_	P/C 2B-2	無	_	M/C 3B-2	無	-	M/C 4B-2	無	_